



FEEDO は2連以上のピーターを装備してサイレージに過激に作用します。ピーターはそれぞれ直径が異なり回転速度にも差があります。これにより際立って安定した排出と種類の異なるサイレージの攪拌効果もたらされています。ピーターはPTOからの機械的な動力で駆動され、この特徴的なピーターとクロスコンベアによって一定量を安定的に排出して飼槽スペースを有効に活用しています。

Schuitemaker

シュートメーカー フォーレイジフィーダーボックス 8.0 m³ ~ 18.0 m³



		50-08	60-10	60-13	80-13	80-18
容量	m ³	8	10	13	13	18
ピーター数		2	2	3	2	3
ボックス長	cm	400	400	400	520	520
ボックス幅	cm	160	190	190	190	190
ボックス高	cm	120	120	170	125	175
全長	cm	614	614	614	734	734
全幅	cm	190	220	220	223	223
全高	cm	236	239	289	243	290
タイヤサイズ		13 x 16-10ply	12.5 x 18-12ply	12.5 x 18-12ply	16 x 20-12ply	16 x 20-12ply
排出高	cm	94	97	97	95	95

仕様は改良の為、予告なく変更する場合があります。



〒059-1506 北海道勇払郡安平町早北町64番地10

株式会社 IDEC

TEL 0145-22-2237

FAX 0145-22-2518

<http://www.idec-jpn.com> info@idec-jpn.com

webサイト

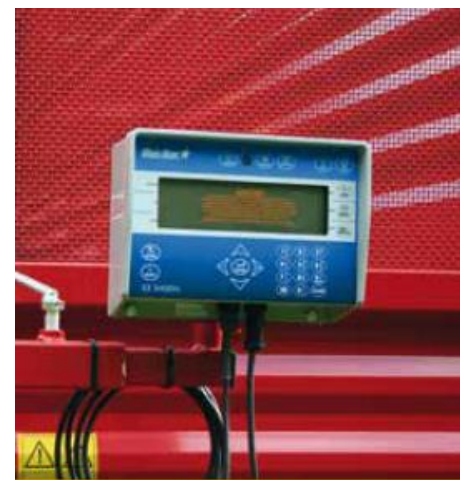


FEEDO シリーズは永くフォーレイジフィーダーボックスのトップを務め、さまざまな種類のサイレージを攪拌・給飼しています。主な特徴は飼料を均等に排出して飼槽スペースを有効に活かすことです。幅80cmのクロスコンベアによって飼料を左右に排出できます。オプションでクロスコンベアの排出速度を調整する機能を組み込むこともできます。ピーターとフロアコンベアは機械駆動でクロスコンベアは油圧駆動であることから給餌に最適な排出量を調整することが可能です。クロスコンベアの変えることで攪拌効果と給餌量を調整できます。



牛に最適な飼料の構成を

FEEDOには6点支持の計量装置が装備されます。ボックスを支える懸架装置にウェィバーが装着されて正確な計量を確認し、それに基づいて適正に飼料配分を決定できます。ワゴン前側にシングアームとディスプレイが配置されて計量値を視認できます。(オプション)



無理のない操作環境

FEEDOは大きな馬力を必要とせず、操作レバーも運転席から手が届く範囲にあって、油圧レバーを操作することでクロスコンベアが右側又は左側へ飼料を排出します。



高い信頼性と耐久性

FEEDOフォーレイジフィーダーボックスは強固なスチール一体化構造になっており、パネルは粉体コートで仕上げられているのでそれらの相乗効果によって長い耐用年数を誇っています。前方給餌モデルではリアパネルが手動ドア仕様になっています。



燃料と時間を大幅に節約

FEEDOフォーレイジフィーダーボックスは異なるサイレージを層状に投入することができるので事前にそれらを攪拌する作業は必要ありません。更に投入された飼料は素早く混合されると同時に圧縮されることなく家畜に配られます。余分な攪拌作業が不要なことから、エネルギー消費は実際の給餌作業のみに限られます。原材料をワゴンに投入した直後、そのまま給餌を開始できるのです。

細やかに配慮された給餌作業

開放型のビーターが緩やかに安定した配分を担い、側方排出のクロスコンベアが飼料を均一に一定量を送り出し、ビーター上のウィンドカバーは飛散を防止しています。